

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 大村紙業株式会社

コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大村 日出雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 浅岡 豊治

TEL 0467-52-1032

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,460	△4.1	185	2.5	188	2.8	104	3.3
21年3月期第2四半期	2,565	—	180	—	183	—	100	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	21.61	—
21年3月期第2四半期	20.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	5,814	3,916	67.4	813.97
21年3月期	5,526	3,859	69.8	801.96

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 3,916百万円 21年3月期 3,859百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,691	△8.4	300	△12.9	303	△14.3	151	△3.6	31.50

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	4,884,000株	21年3月期	4,884,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	71,799株	21年3月期	71,499株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	4,812,330株	21年3月期第2四半期	4,813,715株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、アメリカを初めとした世界的な財政出動などもあり景気回復基調の兆しが見られるものの、個人消費の低迷や企業の設備投資減などにより企業収益の下振れリスクの懸念が残っている状況です。

当業界におきましても、景気減速に伴う生産量の減少を受けて厳しい状況です。

このような状況下において、生産量につきましては、段ボールシート28百万㎡（前年同四半期比0.8%減）、段ボールケース18百万㎡（前年同四半期比1.0%減）となりました。

また、当第2四半期累計期間の売上高は、2,460百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。利益面につきましては、経常利益188百万円（前年同四半期比2.8%増）、四半期純利益104百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は543百万円

総売上高に占める割合は22.1%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は1,581百万円

総売上高に占める割合は64.2%です。

(ハ) ラベル

売上高は83百万円

総売上高に占める割合は3.4%です。

(ニ) その他（主に包装資材）

売上高は253百万円

総売上高に占める割合は10.3%です。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ287百万円増加し、5,814百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ229百万円増加し、1,897百万円になりました。これは主に、仕入債務の増加によるものであります。

その結果、純資産は3,916百万円になりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ、374百万円増加し、1,717百万円となりました。

当第2四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は463百万円（前年同四半期は149百万円の収入）となりました。

これらの主な資金増の要因は、仕入債務の増加額192百万円（前年同四半期は273百万円）、たな卸資産の減少額50百万円（前年同四半期は△284百万円）によるものであります。

一方、主な資金減の要因は、前事業年度の課税所得に基づく法人税等の支払額86百万円（前年同四半期は102百万円）によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は40百万円（前年同四半期は52百万円の支出）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は48百万円（前年同四半期は48百万円の支出）となりました。

これは主に配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期が経過した現段階では、ほぼ当社が期首において想定した推移となりました。

従いまして、平成21年5月13日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①貸倒引当金の算定方法は、一般債権の貸倒実績率等が前事業年度の財務諸表作成において使用した貸倒実績率等と著しく変動していないため、当第2四半期会計期間末において、前事業年度末において算定した貸倒実績率等を使用しております。

②定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,746,402	1,371,513
受取手形及び売掛金	1,253,338	1,294,761
有価証券	2,671	2,669
商品及び製品	40,315	43,768
原材料及び貯蔵品	180,588	228,090
その他	73,544	61,678
貸倒引当金	△8,773	△9,063
流動資産合計	3,288,087	2,993,419
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	453,423	461,380
土地	1,347,397	1,347,397
その他(純額)	284,031	287,033
有形固定資産合計	2,084,852	2,095,811
無形固定資産		
投資その他の資産	20,800	22,396
投資有価証券	179,760	176,727
その他	261,961	249,217
貸倒引当金	△21,443	△10,841
投資その他の資産合計	420,277	415,103
固定資産合計	2,525,930	2,533,311
資産合計	5,814,018	5,526,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,064,722	865,162
未払法人税等	91,028	91,331
賞与引当金	77,350	75,221
その他	131,982	107,067
流動負債合計	1,365,082	1,138,782
固定負債		
退職給付引当金	210,688	213,094
役員退職慰労引当金	321,274	315,398
固定負債合計	531,962	528,493
負債合計	1,897,045	1,667,276

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金	566,030	566,030
利益剰余金	2,834,304	2,778,423
自己株式	△40,728	△40,540
株主資本合計	3,913,605	3,857,913
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,367	1,541
評価・換算差額等合計	3,367	1,541
純資産合計	3,916,972	3,859,454
負債純資産合計	5,814,018	5,526,730

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,565,439	2,460,868
売上原価	1,842,251	1,730,826
売上総利益	723,188	730,041
販売費及び一般管理費	542,238	544,641
営業利益	180,949	185,399
営業外収益		
受取利息	1,631	1,745
受取配当金	1,546	1,411
受取保険料	—	1,718
雑収入	2,177	2,249
営業外収益合計	5,355	7,125
営業外費用		
支払利息	1	37
売上割引	2,361	3,606
雑損失	310	157
営業外費用合計	2,672	3,802
経常利益	183,631	188,722
特別損失		
固定資産除却損	2,561	2,404
投資有価証券売却損	1,587	—
投資有価証券評価損	212	—
その他	—	640
特別損失合計	4,360	3,044
税引前四半期純利益	179,271	185,678
法人税、住民税及び事業税	77,252	85,888
法人税等調整額	1,311	△4,215
法人税等合計	78,563	81,672
四半期純利益	100,707	104,005

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,291,704	1,243,898
売上原価	923,328	839,281
売上総利益	368,375	404,616
販売費及び一般管理費	273,459	281,637
営業利益	94,915	122,979
営業外収益		
受取利息	1,335	977
受取配当金	2	0
受取保険料	—	1,718
雑収入	1,402	1,446
営業外収益合計	2,740	4,143
営業外費用		
支払利息	1	37
売上割引	1,223	1,909
雑損失	143	123
営業外費用合計	1,367	2,071
経常利益	96,287	125,051
特別損失		
固定資産除却損	135	71
投資有価証券売却損	1,587	—
投資有価証券評価損	212	—
特別損失合計	1,934	71
税引前四半期純利益	94,352	124,979
法人税、住民税及び事業税	19,505	37,295
法人税等調整額	22,542	16,656
法人税等合計	42,047	53,952
四半期純利益	52,305	71,027

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	179,271	185,678
減価償却費	60,084	61,502
未払人件費の増減額(△は減少)	△6,063	2,502
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,045	△2,406
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△64	5,875
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△233	10,311
受取利息及び受取配当金	△3,177	△3,157
支払利息	1	37
有形固定資産売却損益(△は益)	△170	△274
有形固定資産除却損	2,757	2,404
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	1,799	—
売上債権の増減額(△は増加)	29,220	41,655
たな卸資産の増減額(△は増加)	△284,376	50,955
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,857	△10,938
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△2,111	△11,136
仕入債務の増減額(△は減少)	273,792	192,423
未払金の増減額(△は減少)	14,392	9,989
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△450	948
未払消費税等の増減額(△は減少)	△23,536	9,928
小計	249,323	546,298
利息及び配当金の受取額	3,154	3,217
利息の支払額	△1	△37
法人税等の支払額	△102,756	△86,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,720	463,391
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△101	△101
有形固定資産の取得による支出	△56,108	△41,164
有形固定資産の売却による収入	691	603
投資有価証券の売却による収入	1,862	—
従業員に対する貸付けによる支出	△100	△270
従業員に対する貸付金の回収による収入	792	645
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,964	△40,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△658	△188
配当金の支払額	△48,134	△48,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,792	△48,314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	47,963	374,789
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,663	1,342,475
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,372,627	1,717,264

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期 (%)
シート (千㎡)	28,268	△0.8
ケース (千㎡)	18,050	△1.0
ラベル (千通)	14,847	△4.3

(2) 製品仕入実績

当第2四半期累計期間の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
ケース (千円)	81,961	△13.6
附属品 (千円)	2,491	△27.7
その他 (千円)	87,947	△11.7
合計 (千円)	172,400	△12.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末における受注残高が少ないので「(4) 販売実績」を受注とみて大差ありません。

(4) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
シート (千円)	543,175	+3.6
ケース (千円)	1,581,418	△3.7
ラベル (千円)	83,267	△0.5
その他 (千円)	253,006	△19.8
合計 (千円)	2,460,868	△4.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。